

メルシーますみ 十月

「コスモス」コンサート

(オカリナ演奏)

① いのちの歌

② 時代

10月

赤とんぼ (昭和二年)

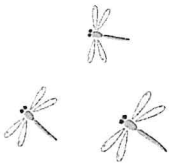
作詞・三木 露風 作曲・山田耕筰

夕やけ小やけの 赤とんぼ
負(お)われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑(くわ)の実を
小籠(こかご)に摘(つ)んだは
まぼろしか

十五で姐や(ねえや)は 嫁に行き
お里のたよりも 絶えはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ
とまっているよ 竿の先



里の秋 (昭和二十三年)

作詞・斎藤信夫 作曲・海沼実

静かな静かな 里の秋
お背戸(せと)に木の実の 落ちる夜は
ああ 母さんとただ二人
栗(くり)の実 煮(に)てます
いろりばた
明るい明るい 星の空
鳴き鳴き夜鴨(よがも)の 渡る夜は
ああ 父さんのあの笑顔
栗(くり)の実 食べては 思い出す



君恋し (昭和三十六年) 歌・フランク永井

作詞・時雨 音羽 作曲・佐々紅華

宵闇(よいやみ)せまれば
悩みは涯(はて)なし
みだるる心に うつつるは誰(た)が影
君恋し 唇あせねど
涙はあふれて 今宵(こよい)も更け行く
唄声(うたこゑ)すぎゆき 足音(あしな)ひびけど
いずこにたずねん
こころの面影(おもかげ)
君恋し おもいはみだれて
苦(く)しき幾(いく)夜(よ)を
誰(た)がため忍(しの)ばん



松の木小唄 (昭和四十年)

歌・二宮ゆき子
作詞・藤田まさと 夢虹二 作曲・不詳

松の木ばかりがまつじやない
時計をみながらただひとり
今か今かと 気をもんで
あなた待つのもまつのうち
好き好き好きよ みんな好き
あなたのすること みんな好き
好きでないのはただ一つ
かげでかくれて する浮気



故郷 (ふるさと) (大正三年)

作詞・高野辰之 作曲・岡野貞一

兎(うさぎ)追いし かの山
小鮒(こぶな)釣りし かの川
夢は今も めぐりて、
忘れがたき 故郷(ふるさと)

如何(いか)に在(い)ます 父母
恙(つつが)なしや 友(とも)がき
雨(あめ)に風(かぜ)に つけても
思い出(い)ずる 故郷
(最後二行 繰り返し)

